

九重町将来像アンケート 結果

【質問1】 将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが心配であるテーマはどれですか？

《④インフラ・公共施設・公共交通》 を選んだ理由

地区の草刈りなど、町民が減っているが維持しないといけない作業があり、この先も続けていくことができるか心配。

人口減少により少子高齢化の割合が増え、高校が統合・廃校になることが十分に考えられる。そうなった場合、遠方の高校に通うことになり、交通費も大分かかるようになると思う。JRの存続も心配である。

今は、車で買物とか病院で良かったが、運転が出来なくなったら困る。

交通の便など悪くなければ、自分たちも九重町に住んでいけるか…。

運転できなくなってから買物にも行けない状態になるので、公共交通機関の充実を願う。

祖父母が運転できなくなった時の買物等不安。

交通機能が停止すると高齢者は動けないから困る。利便性の高い都市部に引っ越す。人が減る。

生活を支える基盤である道路や水道がちゃんとしておかなければ生活が困難になってしまうから。

年を取ってくと自分の体のことが気になります。人口減少に伴い近隣に病院がなくなっていくことも考えられるので、いざ病気になったとき病院に行くときの交通手段も含め将来的に心配になるところです。

人口減少に伴い、全てのインフラ、公共施設の維持を負担することが困難となる。自家用車を利用するため、公共交通の利用者が減少し、維持できない。

当町は観光地であるが、マイカーが主流にある中、定期路線バスはロスが多すぎると考え、経費も多く必要と考える。観光客の多い季節のみ臨時バスを走らせてコミバスは曜日指定による集落指定が望ましい。乗降調査をして、ムダな運行は中止すべき。

インフラを整える資金が少なくなり、景観や生活自体が厳しくなっていないか。

地区水道も距離が長く、高齢化した際に、管理できないし、管理がむずかしくなっている。

地域のコミュニティの作り直しが必要かと思う（公共施設等）

働く場がないと人は来ない。

現状のままでいけば一番最初に破綻してしまう分野であるため

交通の便も悪い。高齢者は大変。

インフラも老朽化し、公共交通も減便だらけで不安。

税収が少なくなる中で、公共の道路整備や地域の用水整備などにお金も人も投入できなくなるのでは？